



相模原市マスコットキャラクター
さがみん

児童虐待早期発見・対応リーフレット

子どもたちを児童虐待から守るために

1

児童虐待が疑われる児童の通告 ～「虐待かな？」と感じたら通告を！

児童虐待の早期発見・早期対応のためには、学校、児童福祉施設、病院その他児童の福祉に業務上関係のある団体やその職員等、児童虐待を発見しやすい立場にある関係機関からの通告が重要です。子どもの様子、保護者の様子、家族の様子で「虐待かな？」と感じたらまず市の窓口へご連絡をください。**子どもや家族が発しているサインを見落とさないことが大切です。**また「通告のための情報整理票」をご活用ください。

2

調査への協力 ～迅速、正確な情報提供をお願いします～

近隣の住民や関係機関からの通告などで児童虐待を把握した場合、各区の子育て支援センターや児童相談所は、子どもやその家庭に関わっている関係機関に対し、法の定めに基づき情報の提供を依頼します。**家庭状況や日常的な子どもの様子などは、子どもや家庭の状況を把握するためにとても重要な情報となりますので、ご協力をお願いします。**

3

支援への協力 ～地域のネットワークで子育てを応援しましょう！～

児童虐待は、その家庭が抱える様々な問題が複雑に絡み合って発生します。このため一つの機関だけではその家庭に働きかけても、よい結果には結びつきません。児童虐待の対応には**関係機関の連携が不可欠**です。地域のネットワークで子育てを応援しながら、皆さんで力を合わせて対応していきましょう。

上記の通告・情報提供は、法の規定により守秘義務の違反にはなりません。

虐待対応において緊急性の高いもの

「神奈川県子ども虐待防止ハンドブック」より

▶子どもの様子

保護を求めている

差し迫った事情が認められ、子ども自身が保護・救済を求めている

不自然なケガ

複数新旧の傷やアザ、骨折、打撲傷、火傷、出血、入院歴、乳幼児揺さぶられ症候群（SBS）

低栄養を疑わせる症状

低身長、低体重（－2SD以下）、栄養失調、衰弱、脱水症状、医療放棄、治療拒否

性的被害

性交、性行為の強要、妊娠、性感染症罹患

自殺未遂

自殺を企てる、ほのめかす

▶保護者の様子

子どもの保護を求めている

差し迫った事情が認められ、子どもの緊急の保護を求めている

生命に危険な加害行為

頭部打撃、顔面打撃、首絞め、道具を使った体罰、逆さづり、戸外放置、溺れさせる

養育拒否の言動

「殺してしまいそう」「叩くのを止められない」などの訴え

医療ネグレクト

診察、治療が必要だが受診しない、個人的な考えや信条などによる治療拒否

▶家庭の様子

ライフラインの寸断

食事が取れない、電気・水道・ガスが止まっている

通告・相談窓口

～子どもが住んでいる各区のこども家庭相談課へご連絡ください～

緑 区

緑子育て支援センター

TEL：042-775-8815

中央区

中央子育て支援センター

TEL：042-769-9221

南 区

南子育て支援センター

TEL：042-701-7700

児 童 相 談 所

TEL：042-730-3500

休日・夜間の緊急通告は、24時間通告窓口へ

こども虐待 1 1 0 番

TEL：042-730-3511

※昼夜問わず、子どもの生命に危険が生じる状況がある場合には、まず警察に連絡し、子どもの安全を確保してください

通告のための情報整理票

※虐待が疑われる状況を発見した場合、午前中などできるだけ早い時間に通告・相談しましょう

◆児童虐待を受けている（と思われる）子どもについて

氏名	生年月日	年	月	日	年齢	歳	か月
住所							
所属（学校・幼稚園・保育所等）							
きょうだいの有無 あり・なし・不明							
氏名	性別	男・女	年齢	歳	所属		
氏名	性別	男・女	年齢	歳	所属		

◆通告のきっかけとなった児童虐待の（疑われる）状況

いつ
どこで
どのような状況

◆子どもの様子

現在、子どもがいる場所
現在の様子
普段の様子
登校・登園の状況

◆これまでの状況

気になる点の有無 あり・なし
いつ頃から
どのような状況
これまでの対応（保護者と話したことがあるか、訪問や面談の様子など）

◆保護者の様子

父：氏名	年齢	歳	職業	どんな人物か、最近の様子
母：氏名	年齢	歳	職業	
子どもを守れる人がいるか				

※これらの情報を全て把握していない場合でも、可能な範囲で情報収集し、通告してください。